

地域に根づき、元気をすす分け ～ふるさと しポート～

岩屋地区で夜間津波避難訓練を実施

2月15日午前0時、岩屋地区において夜間津波避難訓練を行いました。日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震による巨大津波が発生したとの想定で自主防災組織、消防団、計47名と畑中村長、役場職員、東通消防署員が徒歩や車いす、リヤカーによる避難などを行い浸水エリア外までの避難に要した時間と岩屋地区避難施設までの到着時間、冬季の夜間に起こりえる課題を確認しました。

今回の訓練結果や課題をふまえ、地域防災や防災行政の取り組みに反映していきます。



車いす避難者と避難する畑中村長



リヤカー避難者と車いす避難者



浸水エリア通過時刻を計測



徒歩避難の様子



岩屋地区避難施設まで避難しました



訓練を振り返る自主防災組織相馬会長